



Disable
peoples'
international
Women's
Network Japan

障害のある女性たちの 国連ロビーイング活動 カンパ協力のお願い

2024年10月 スイス・ジュネーブ
国連欧州本部で女性差別撤廃条約
(CEDAWセドウ) 日本報告の審査のロビー
活動に女性障害者4名が参加します。

1979年に採択されたセドウは障害女性を
意識していません。しかし2006年に採択
された障害者権利条約には「複合的・
交差的視点」として障害のある女性と
少女の権利が明記されました。
これをセドウにも反映させたいです。

現在のセドウ委員長はスペインの
視覚障害の女性Ana Pelaez Nervaезa
さんです。私たち女性障害者が直接委員に
現状を伝えるのに、絶好の機会です！！

国連で委員に働きかけを行い
審査の場で見聞きしたことを持ち帰り
日本の法律や制度を変えていきたいです。
すべての女性の幸せのために
ぜひご協力お願いします。

目標金額 200万円

- 女性障害者4名の派遣費
- 介助者・通訳者5名の派遣費



口座情報 参加者の想いは
裏面をご覧ください

📌 **DPI女性障害者ネットワーク**

問い合わせ : dwnj@dpi-japan.org
HP : <https://dwnj.chobi.net/>
X : @DWNJapan

① **ロビーイング活動とは？**
政策や法律を作る委員に
当事者が直接話しかけ
体験や思いをより政策に
活かしてもらいます

② **どうして女性障害者が国連に行くの？**
障害があるだけでなく
女性ということが重なると
貧困や性被害の割合がさらに
高くなります
より実態に合った政策が必要です



【送金先】 詳しくはこちら→



○ゆうちょ銀行
名義 ディーピーアイジョセイショウ
ガイシャネットワーク

ア) ゆうちょ銀行からのお振込
(記号) 10170 (番号) 44556521

イ) ゆうちょ銀行以外からのお振込
(店名) 〇一八 (読みゼロイチハチ)
(店番) 018 (預金種目) 普通預金
(口座番号) 4455652

もしできましたらご送金の際、メール
で題名「カンパ」と書き、送信いた
だけるとありがたいです。宛先は→
dwnj@dpi-japan.org

恐縮ですが振込手数料はご負担下さい

渡航者を代表して 住田理恵（兵庫県）

2022年にジュネーブで、国連の障害者権利条約の審査があり
日本からたくさんの方がロビー活動に行きました。

国連の委員からは「日本の市民団体は国連の活動にこんなに興味を持ち
ジュネーブまで足を運ぶのは素晴らしい」と聞きました。

しかし知的障害者初の委員のロバート・マーティンさんは
「なぜここに知的障害当事者が一人もいないのか？これは問題である」
と言ったそうです。私はこれを聞いて大泣きをしました。

私は2014年から知的障害当事者として様々な活動をしてきました。

しかし「難しいことは周りが考えてあげるから、考えなくても大丈夫だよ」

「楽しい事だけやっていたらいいよ」と言われることがよくあります。

知的障害者のための十分な情報が提供されないこともあります。

知的障害者もこの社会にいます！

私はお金、介護者、私の体力など問題はたくさんあるけれど

知的障害がある女性の私が、いかなアカンやろう！と決意しました。